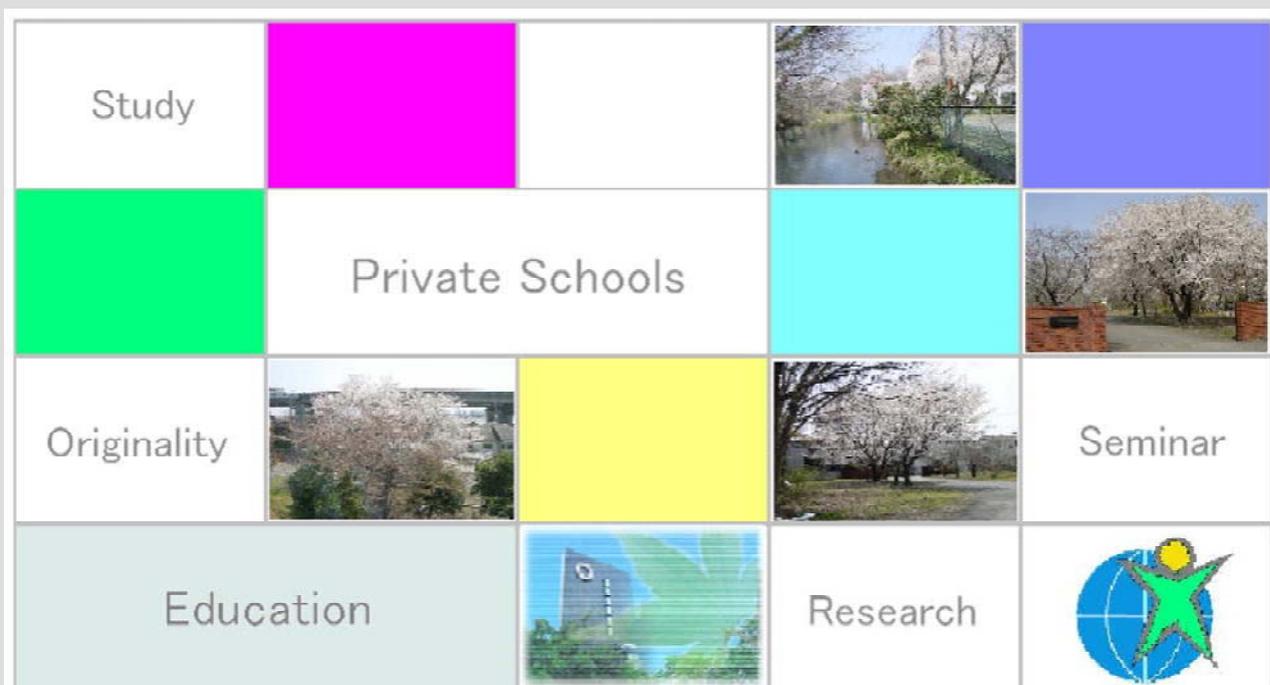


# 日本私学教育研究所 紀要 第49号

The Bulletin of the EIP SJ Vol.49 June/2013

---



2013-6

一般財団法人 日本私学教育研究所

*The Education Institute for Private Schools in Japan*



# 刊行のことば

中 川 武 夫

日本私学教育研究所は、最近の教育環境の急激な変化に対応するため、これまでの研究・研修事業の根本的な見直しを行っております。研究事業の委託研究員の募集を、これまで続けてきた地区府県単位の募集制度から、全国の私立学校の教職員の皆様から研究企画書を提出していただき審査する公募制度に変更し、6年が経過しました。委託研究員として取り組む研究は、私立学校での中等教育の実践ならびに私学経営の発展・向上等を図るとともに、私学の教職員としての力量向上を目指すことを目的としたもので、年々研究の質・量共に向上してきております。

今回の公募に際して本研究所から示した主な研究テーマは、次の通りです。

- 1 . 私学の新しい学校運営組織や学校評価、教職員の研修システムなどに関するもの。
- 2 . 中高一貫、高大一貫、小中一貫など、新しい学校間の連携や一貫性を重視した教育のあり方に関するもの。
- 3 . 子どもたちが意欲的に主体的に学ぶための学習指導や生徒指導の内容や方法の開発に関するもの。
- 4 . 生徒募集、進路指導など、「入り口」と「出口」への新たなる対応に関するもの。
- 5 . 私学らしい地域との関わり方、共生のあり方に関するもの。
- 6 . その他、私学教育の一層の充実・発展に寄与できるもの。

平成24年度は、これらの研究テーマに対して、全国の学校から多数の応募があり、審査委員による採択を行い、本紀要に示す研究を1年間実施していただきました。

さらに、1年間の研究成果を公開でご報告いただいている研究員研究報告会（年度末に東京で開催）では年を追う毎に発表内容が充実し、熱心な質疑応答のもと研究成果を深め広く普及する活動が、少しずつ広がりを見せているのではないかと思います。

本研究紀要は、本年度専任研究員・委託研究員の研究成果を研究論文としてまとめたものであり、これまで以上に私学教育の発展のお役に立てるものと自負しております。この研究成果が、全国の私学で共有されるとともに、より一層多くの方々に活用され、今後の私学教育の振興に資することを願っております。

（一般財団法人 日本私学教育研究所所長）



# 日本私学教育研究所 紀要 第49号

## 目 次

- 1 学習指導要領と教育課程  
山 路 進（日本私学教育研究所主任研究員）…………… 1
- 2 国際交流、複言語教育、教育の情報化と私立学校  
— 近代日本における外国語教育 —  
山 崎 吉 朗（日本私学教育研究所専任研究員）…………… 5
- 3 私立小学校における諸問題 — 教育活動から私立小学校の独自性をさぐる —  
大 森 隆 實（日本私学教育研究所専任研究員）…………… 9
- 4 被災地の人たちと共に励まし合える関係を築くための教材づくり  
右 谷 浩（立命館慶祥中学校・高等学校）…………… 13
- 5 メディエーションの実効性 — もめごと解決といじめ防止 —  
横 田 克 哉（札幌創成高等学校）…………… 17
- 6 高校における防災安全教育 — 防災教育プログラム作成 —  
台丸谷 和 美（五所川原第一高等学校）…………… 21
- 7 プロソディー中心の英語発音指導の効果  
— 日々の授業に取り入れることのできる指導法を求めて —  
金 丸 紋 子（カリタス女子中学校・高等学校）…………… 25
- 8 「思考力・判断力・表現力等」を体系的に育てる教育  
— 大学入試問題などを参考にして —  
松 崎 保 昌（鶴見大学附属中学校・高等学校）…………… 29
- 9 高等学校検定教科書「英語Ⅱ」の題材にみる  
グローバル・シティズンシップ教育の可能性  
長谷川 功（桐蔭学園中学校・高等学校）…………… 33
- 10 ロボット教材を用いた問題解決学習のIDモデル  
小 林 道 夫（神奈川大学附属中学校・高等学校）…………… 37

11	中高一貫教育における数学科教材の提案 吉 武 弘 明 (逗子開成中学校・高等学校) ……………	41
12	グローバル化に適応する学びの場の構築と情報リテラシーの育成 — 柔軟な国際理解教育の可能性を探る — 村 上 奈麻子 (鷗友学園女子中学校・高等学校) ……………	45
13	学校紹介テレビ CM 作成の指導研究 穴 田 成 人 (明星高等学校) ……………	49
14	高大連携に向けた物理授業 — 物理授業の導入を高大連携で考える — 小 岩 利 夫 (日本学園中学校・高等学校) ……………	53
15	言語教育における異文化コミュニケーションの方法 — 国語教育と日本語教育を連携する試み — 林 圭 介 (法政大学中学校・高等学校) ……………	57
16	理科授業における小中連携の一考察 佐々木 靖 (明星小学校) ……………	61
17	受講者の立場から教員免許更新講習制度を考える 坂 間 俊 夫 (京都外大西高等学校) ……………	65
18	英語のコミュニケーション能力向上のための新しい学びと授業づくり — ICT を活用した英語のブレンディッドラーニング — 反 田 任 (同志社中学校・高等学校) ……………	69
19	学校内掲示物についての一考察 — デッドスペースの有効活用の一例として — 船 田 智 史 (樟蔭中学校・高等学校) ……………	73
20	私立大学における推薦入試による定員充足率の実態調査 — 私学の信用と地位の向上のために — 森 川 泰 明 (関西大学第一中学校・高等学校) ……………	77
21	生徒が論理的思考力を高めるための総合・情報の授業モデルの作成 松 本 宗 久 (大阪学院大学高等学校) ……………	81
22	国際学校における国語科カリキュラムとその可能性 — 新学習指導要領の施行を見据えて — 井 上 志 音 (関西学院千里国際中等部・高等部) ……………	85

23	生徒たちが意欲的に取り組むキャリア教育と生徒指導 — 職業意識の高い生徒の実践事例から — 中 間 茂 治 (藍野高等学校) ……………	89
24	コミュニケーション力を高め個が生き豊かな学級文化を創りあげる方策 — 小学校の教科学習の中でコミュニケーション力を 高めることができるグループ学習のあり方 — 三 木 史 子 (聖母被昇天学院小学校) ……………	93
25	金融経済教育による意思決定能力の涵養 — メディアリテラシーの育成とその活用から — 大 谷 和 海 (関西大学中等部・高等部) ……………	97
26	阪神・淡路大震災に関わる学校設置モニュメント — 慰霊・追悼と記憶・記録 — 山 内 英 正 (甲陽学院高等学校) ……………	101
27	高大連携教育における生徒の内発的動機付けに関する研究 森 永 武 人 (神戸学院大学附属高等学校) ……………	105
28	宗教・道徳教育における双方向的コミュニケーション 森 山 徹 (奈良育英中学校・高等学校) ……………	109
29	教科間の連携を生かした言語活動の充実 鷲 見 香 織 (岡山中学校・高等学校) ……………	113
30	キャリア教育における系統的な縦と横のつながり — 縦系統 (中学ー高校ー大学) 横系統 (地域ー ハローワーカーサポートステーション) — 谷 添 秀 樹 (佐賀学園高等学校) ……………	117

※ 順不同、No. 4～30は委託研究員、括弧内所属は執筆時所属



日本私学教育研究所 紀要 第49号  
The Bulletin of the EIPSJ Vol.49 June/2013

---

平成25年 6 月24日 印刷

平成25年 6 月27日 発行

編集兼 一般財団法人 日本私学教育研究所  
発行人 所長 中川 武夫

発行所 一般財団法人 日本私学教育研究所  
東京都千代田区九段北4-3-8  
市ヶ谷UNビル6階  
〒102-0073 TEL 03-3222-1621

URL <http://www.shigaku.or.jp/>

印刷所 株式会社カワマタ印刷工芸社  
東京都江東区門前仲町1-11-2

---

ISSN 0285-7391